

1. 単元名 Unit3 What do you have on Monday? (We Can!1 文部科学省)

2. 単元の目標

- ・教科について聞いたり言ったりしようとする。また、活字体の小文字を認識し、読もうとする。(外国語への慣れ親しみ)
- ・世界の学校生活に関するまとまりのある話を聞いて、おおよその内容を捉え、日本の学校生活との違いに気づく。(言語や文化に対する気付き)
- ・他者に配慮しながら、時間割やそれについての自分の考えなどを伝え合おうとする。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

3. 言語材料

- ・ Do you have (P.E) on (Monday)? Yes, I do. / No, I don't.
- ・ What do you have on (Monday)? I study (math). I want to be (a teacher).
I want to study (math).
- ・ 教科 (Japanese, English, math, social studies, home economics, calligraphy, moral education, P.E)
- ・ 教科外活動 cleaning time, recess
- ・ 職業 (baseball player, doctor, fire fighter, florist, police officer, vet) study, goat
- ・ [既出表現] 曜日, 教科 (music, arts and crafts, science, teacher, soccer)

4. 中学校外国語科との関連

1年 One World Lesson3 メイの好きなもの 一般動詞 (like, have, want)

2年 One World Lesson5 Halloween Party

不定詞の名詞的用法、副詞的用法、形容詞的用法

5. 単元について

これまでの学習で世界の文化や言語等に触れてきた児童にとって、一番身近な学校生活について、他の国々ではどのようなになっているのだろうと興味・関心がわくのは、自然なことである。そこで、本単元では、学校生活を題材に学習を進め、世界の子ども達がどのような学校生活を送っているのか、どのような科目を学習しているのかなどを知り、児童の視野を広げたい。そして、学習していることや経験したとことが将来の自分の進路を決める際に影響があることを実感するために、ある職業に就くためにはどのようなことを学習すればよいかという視点から、オリジナル時間割を作成し、インタビュー形式で紹介し合う。また、自分の将来につながる時間割や興味関心に沿う自分たちの夢の時間割を考えて発表する。

児童はこれまで4年生の外国語活動では、月1回程度総合的な学習の時間内で曜日の言い方や簡単な教科名については慣れ親しんできた。また、**have**についても、実際には何かを持っている（物的所有・所持）場合に限定して、**Do you have ~?**の表現を扱っている。本単元では、具体物や実際に何かを（手に）持つわけではない**have**について学習する。これまでに慣れ親しんできたものとは違う用法に出会うことで、児童が混乱しないよう配慮が必要である。新出の教科名も、8つ学習する。

文字については**Let's Try!2 Unit6, Hi friends!1 Unit6**での大文字の知識に加えて、大文字と小文字のマッチングなどをし、児童が楽しみながら読み書きを進めていけるようにしている。

6. 指導について

本単元の指導にあたっては、教科を尋ねたり答えたりする英語表現を使って、夢の時間割づくりをさせる。児童相互のコミュニケーションを図るために、つくった時間割をインタビュー形式で交流し、紹介したりすることができるようにしたい。

そのために、第1、2時では、日本語や日本文化を学ぶ外国の学校や、児童の数が多教室の様子など、自分たちとは違う外国の学校生活に興味をもち、教科の言い方や、何曜日にどんな教科があるのかを伝える表現に出会わせたい。本単元では、時間割が題材になるという見通しをもたせ、外国の学校生活の様子にも興味を持たせたい。

第3、4時では、時間割を尋ねたり答えたりする表現を言ったり聞いたりして、英語での言い方に慣れることをねらいとしている。デジタル教材の視聴や、**Chant**やゲーム等の活動を通して何曜日にどんな教科があるのかを尋ねたり答えたりする表現を知る。さらに、まとまりのある話を聞いて理解する活動や、ペアで時間割について情報交換するなど、さまざまな活動を通して児童が十分にインプットとアウトプットを繰り返し、時間割について尋ねたり答えたりする表現を使えるようにさせたい。また、好きな教科名を尋ねたり答えたりするインタビューを行い、自分の好きな教科について友だちと会話することができるようにする。

第5時では、班でオリジナルの時間割を作って紹介することをねらいとしている。今までの活動で十分表現に慣れ親しんだうえで、班で職業を選び、その職業に就くためのオリジナル時間割を作成する。時間割だけでなく、オリジナル教科も含めて作成する。これまでに聞いたり話したりしたことを生かして、オリジナル時間割やオリジナル教科について尋ねたり答えたりすることで、伝えたい、聞きたいという思いも高まると考える。

第6時では、夢の時間割をつくって紹介することをねらいとしている。自分なら、どんな時間割だと夢のようかを考え、指導者や友だちの夢の時間割についても尋ねたり答えたりする。その際、前時で行ったことを意識し、自分の将来の夢やなりたい職業がある児童にはその職業につながる時間割をつくれるよう声をかけていく。また、選んだ理由や、どんな内容を学習するのか一步踏み込んだ内容まで考えさせたい。

7. 単元計画 (全6時間)

次	時間	授業時間	主な活動 (【】、○) 【】 = 紙面化されている活動
1	1	45分 授業	【Let's Watch and Think 1】 p18,19 世界の子供たちがどのような科目を学習しているかを知り、自分たちの学習との相違点や共通点に気付く。 時間割の言い方を知る。(反復練習) 【Let's Sing】 p20 Sunday, Monday, Tuesday 【Let's Listen】 p20 どの曜日の時間割かを聞いて () に番号を書く。
2	2-1	短時間 学習	○ポインティング・ゲーム、キーワード・ゲーム (教科名) 【Let's Sing】 p20 Sunday, Monday, Tuesday
	2-2	短時間 学習	○ラッキー・カード・ゲーム (教科名) 【Let's Sing】 p20 Sunday, Monday, Tuesday 【Jingle】 p22 Alphabet Jingle
	3	45分 授業	Small Talk : 好きな教科① 【Let's Chant】 p22 What do you have on Monday? 【Let's Watch and Think】 p21 映像を見て、世界の子供も達がどんな時間割で学んでいるか、分かったことを誌面に記入する。 【Let's Play】 p20 一週間の時間割の中から好きな曜日を一つ決め、“Do you have ~ ?” と尋ね、相手がどの時間割を選んだかを当てる。
	2-3	短時間 学習	○ミッシング・ゲーム (教科名) 【Let's Sing】 p20 Sunday, Monday, Tuesday
3	4-1	短時間 学習	○おはじきゲーム (職業名)
	4-2	短時間 学習	○3ヒント・クイズ (職業名)
	5	45分 授業	【Jingle】 p22 Alphabet Jingle ○オリジナル時間割 ・班である職業を選択し、その職業に就くための時間割を考え、教科絵カードを使ってオリジナル時間割を作成する。 ・作成したオリジナル時間割を他の班の人に紹介する。
	4-3	短時間 学習	【Let's Watch and Think 3】 p23 ・子どもたちの将来の夢について知る。
4	6 本時	45分 授業	Small Talk : 好きな教科② 【Activity1】 p22 指導者の夢の時間割について聞く。 自分の夢の時間割を作成し、ペアと紹介し合う。 What do you have on Tuesday? ➡ I have two P.E. classes, English, music and a long lunchtime.

8. 本時について (6/6時)

(1) 本時の目標

- ・夢の時間割を考え、友だちと伝えあう。

(2) 本時の指導過程 (45分)

時間	児童の活動	指導者の活動と留意点・評価方法	
		HRT	ALT
2分	1. Greeting ・挨拶をする。	・全体に挨拶する。	・児童と一緒に挨拶を行う。
5分	2. Small Talk ・ALT の話を聞く ・ALT と児童のやり取りを聞く	・個別に数名の児童に挨拶する。 ・未習単語が含まれているが、絵カードを提示し、大まかな内容が捉えられるよう支援する。	・アメリカのクリスマスについて話をする。 ・児童に質問を投げかけ、やり取りをする。
		<p>【Small Talk】</p> <p>ALT: Christmas is coming. When is Christmas Day?</p> <p>S : December!</p> <p>ALT: Yes! It's December 25th. It's Tuesday.</p> <p>I'll tell you about Christmas in America.</p> <p>In America, I don't have Christmas cake. (クリスマス)</p> <p>I usually eat pie and turkey. (パイ、七面鳥の写真)</p> <p>I have a big Christmas tree and many presents under the tree.</p> <p>(ツリーの写真)</p> <p>I can get many presents and cards from my family or friends.</p> <p>(カードの写真)</p> <p>What present do you want for Christmas</p>	
			<p>児童が興味をもてるよう季節に応じた話題を取り入れ、本時で扱う既習語彙“have can like”を扱った内容とする。</p> <p>※クリスマスについては宗教的行事となるため、配慮が必要。</p>
			<p>イラストや写真を用いて視覚支援を行う。</p>
1分	3. めあてを知る		<p>HRT は ALT の話を児童と一緒に聞く。児童の様子を見て、理解ができていないと感じた場合は補足、支援を行う。</p>
		<p>夢の時間割を作って友だちと伝え合おう。</p>	
			<p>リピートではなく、イラストを見せて英語を言わせる。テンポよく行う。</p>
3分	4. Warming up 英単語の発音練習を行う	・テンポよく楽しい雰囲気を作る。	・教科に関わる英単語を正しい発音で練習する。
3分	5. ALT と HRT によるデモンストレーションを見る What do you have on ~? - I have ~.	・ALT とデモンストレーションで進め方を示す。 ・教科の絵カードを黒板に貼り、視覚支援を行う。	・HRT とデモンストレーションで進め方を示す。 ・HRT の夢の時間割について、あいさつやリアクションを入れながら流れを示す。

		<p>ALT : Hello. What do you have on Tuesday? HRT : I have P.E, PE, math, and music. ALT : Oh! Double P.E. And math and music!! Why? HRT : Because I can swim well and I like singing very much*. <small>*単元の組替を行い、Unit5 は学習済みのため既習表現</small> ALT : That's nice! OK! Thank you! Bye. HRT : This is my “夢の時間割”. Let's make your “夢の時間割”.</p>	
10分	6. 夢の時間割を作成する。	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートに科目カードを張り付けるよう指示する。 机間指導を行い、会話練習を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 机間指導を行い、“Why?” や “Do you like~?” を使って質問する。
	<p>前時に行った職業に合わせた時間割づくりを振り返り、将来の夢や憧れの職業等を思い浮かべた時間割を作成するように助言する。</p>		<p>What do you have on Wednesday? -I have ○○. Why? -Because~ の表現をおさえる。</p>
3分	7. デモンストレーションに参加する	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアを募り、自分の時間割を使ってデモンストレーションをさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童とデモンストレーションを行う。 リアクション、ジェスチャーを意識する。
5分	8. 【Activity 1】 夢の時間割を質問したり答えたりする。	<ul style="list-style-type: none"> 児童が作った夢の時間割を紹介させる。 リアクションやジェスチャーを行って会話しているか。 困っている児童の支援をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童と一緒に活動を行う。
		<p>評 時間割について尋ねたり、答えたりしているか。 <行動観察></p>	<p>ALT は児童と一緒に活動に参加する。その際、プラスアルファの質問やリアクションを意識して行う。</p>
5分	9. 【Sharing Time】 言えなかった言葉や表現を交流し、全体で解決策を考える。	<ul style="list-style-type: none"> どこで、どんなことを困ったのか、尋ねる。 上手にできていたペアや困っていたペアを紹介する。 Why? -Because,I(play,want,can)~を付け足すよう提案する。 	
	10. 【Activity2】		<p>Sharing Time の後、少しレベルアップできるような視点を考え、提案する。</p>

3分	シェアリングタイムで出したことを実践し、夢の時間割を質問したり答えたりする。	・理由や感想も含めて伝えるように促す。 評時間割について尋ねたり、答えたりしているか。＜行動観察＞	・児童と一緒に活動を行う。
5分	11. 【Looking back】 ふりかえりを記入する	・本時のねらいに照らして児童を認める。	・児童の良かったところを褒める。
	12. 【Closing】 ・挨拶をする	・一緒に挨拶をする	・一緒に挨拶をする

最後にまとめとして、全体に戻す。ALTからのコメントをもらおうとよい。
または、上手にできていたペアを紹介する。

(3) 板書計画

日にち	Today's Goal	夢の時間割を作って友だちと伝え合おう。			
曜日		HRTの夢の時間割		ALTの夢の時間割	
天気	体感	教科 イラスト	教科 イラスト	教科 イラスト	教科 イラスト
Greeting		教科 イラスト	教科 イラスト	教科 イラスト	教科 イラスト
Small Talk		教科 イラスト	教科 イラスト	教科 イラスト	教科 イラスト
Warming up		教科 イラスト	教科 イラスト	教科 イラスト	教科 イラスト
Practice		教科 イラスト	教科 イラスト	教科 イラスト	教科 イラスト
Activity①		教科 イラスト	教科 イラスト	教科 イラスト	教科 イラスト
Sharing time		教科 イラスト	教科 イラスト	教科 イラスト	教科 イラスト
Activity②		教科 イラスト	教科 イラスト		
Looking back		教科 イラスト			
Closing		教科 イラスト			

第5学年 外国語活動 学習指導案

亀山市立野登小学校

1. 単元名 Unit3 What do you have on Monday? (We Can!1 文部科学省)

8. 本時について (6/6時)

(1) 本時の目標

- ・夢の時間割を考え、友だちと伝えあう。

(2) 本時の指導過程 (45分)

時間	児童の活動	指導者の活動と留意点・ 評 評価<方法>	
		HRT	ALT
2分	1. Greeting ・挨拶をする。	・全体に挨拶する。 ・個別に数名の児童に挨拶する。	・児童と一緒に挨拶を行う。
5分	2. Small Talk ・ALT の話を聞く ・ALT と児童のやり取りを聞く	・未習単語が含まれているが、絵カードを提示し、大まかな内容が捉えられるよう支援する。	・アメリカのクリスマスについて話をする。 ・児童に質問を投げかけ、やり取りをする。
	<p>【Small Talk】 ALT: Christmas is coming. When is Christmas Day? S: December! ALT: Yes! It's December 25th. It's Tuesday. I'll tell you about Christmas in America. In America, I don't have Christmas cake. (クリスマスケーキの写真) I usually eat pie and turkey. (パイ、七面鳥の写真) I have a big Christmas tree and many presents under the tree. (ツリーの写真) I can get many presents and cards from my family or friends. (カードの写真) What present do you want for Christmas?</p>		
1分	3. めあてを知る	夢の時間割を作って友だちと伝え合おう。	
3分	4. Warming up 英単語の発音練習を行う	・テンポよく楽しい雰囲気を作る。	・教科に関わる英単語を正しい発音で練習する。

3分	<p>5. ALT と HRT によるデモンストレーションを見る</p> <p>What do you have on ~?</p> <p>- I have ~.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ALT とデモンストレーションで進め方を示す。 教科の絵カードを黒板に貼り、視覚支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> HRT とデモンストレーションで進め方を示す。 HRT の夢の時間割について、あいさつやリアクションを入れながら流れを示す。
<p>ALT : Hello. What do you have on Tuesday?</p> <p>HRT : I have P.E, PE, math, and music.</p> <p>ALT : Oh! Double P.E. And math and music!! Why?</p> <p>HRT : Because I can swim well and I like singing very much*.</p> <p style="font-size: small;">*単元の組替を行い、Unit5 は学習済みのため既習表現</p> <p>ALT : That's nice! OK! Thank you! Bye.</p> <p>HRT : This is my “夢の時間割”. Let's make your “夢の時間割”.</p>			
10分	6. 夢の時間割を作成する。	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートに科目カードを張り付けるよう指示する。 机間指導を行い、会話練習を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 机間指導を行い、“Why?” や “Do you like~?” を使って質問する。
3分	7. デモンストレーションに参加する	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアを募り、自分の時間割を使ってデモンストレーションをさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童とデモンストレーションを行う。 リアクション、ジェスチャーを意識する。
5分	8. 【Activity 1】 夢の時間割を質問したり答えたりする。	<ul style="list-style-type: none"> 児童が作った夢の時間割を紹介させる。 リアクションやジェスチャーを行って会話しているか。 困っている児童の支援をする。 <p>評時間割について尋ねたり、答えたりしているか。<行動観察></p>	<ul style="list-style-type: none"> 児童と一緒に活動を行う。

5分	9. 【Sharing Time】 言えなかった言葉や表現を交流し、全体で解決策を考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・どこで、どんなことを困ったのか、尋ねる。 ・上手にできていたペアや困っていたペアを紹介する。 ・Why? -Because,I(play,want,can)~を付け足すよう提案する。 	
3分	10. 【Activity2】 シェアリングタイムで出したことを実践し、夢の時間割を質問したり答えたりする。	<ul style="list-style-type: none"> ・理由や感想も含めて伝えるように促す。 <p>評時間割について尋ねたり、答えたりしているか。<行動観察></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童と一緒に活動を行う。
5分	11. 【Looking back】 ふりかえりを記入する	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のねらいに照らして児童を認める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の良かったところを褒める。
	12. 【Closing】 ・挨拶をする	<ul style="list-style-type: none"> ・一緒に挨拶をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・一緒に挨拶をする